

第148回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時場所

日時：2024年8月7日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵1階交流フロア

2 参加者13名

3 会議内容

<新規内容>

（1）ことば蔵で風流を（邦楽演奏と朗読・詩吟・講演・民謡・津軽三味線）

【概要】

- ・10月3日の開催で24回目になる。ことば蔵が出来て12年間、毎年2回実施してきた。
- ・講演は、荒木村重について森本先生にお願いしている。森本先生は今回が最後となる。

【意見】

- ・森本先生が 今回で最後になるのは森本先生の都合か。

→森本先生から、89歳だから次回で辞めたいとの申し入れがあった。

（2）実践型キャリアデザインワークショップ

【概要】

- ・社会人向けに少人数で自分のキャリアを見直す機会を作る。
- ・企業研修で行っているものを元に、1回1時間半か2時間のミニ版で実施。
- ・9月下旬の土曜日午前に開催するか、平日のパターンを試してみたい。
- ・主婦などの一旦仕事離れている方に、平日の16時や18時開始は如何か？

【意見】

- ・社会人には18時開始は厳しい。働いている方を対象にするのであれば、土日の方が良い。
- ・キャリアデザインをやりたい人はいるが、社会人への告知は難しい。

→「仕事休んで勉強しています」みたいな人が学習室にいる。もともと少人数企画なので、その方々を誘えればと考えている。

→ことば蔵の開館時間について、ビジネス層の利用を増やそうという狙いもあって20時まで開館となっている。これを機会に、社会人にもっと参加してもらえたら良い。

→2年前にこのキャリアデザインワークショップに参加された方が、ここでイベント発案していて繋がっている。

- ・チラシを商工プラザに置くなど、配架場所を工夫しては。

→基本、市内施設にはチラシを送っている。ただ、置き場所や期間は施設次第となる。

(3) 木造の「おうち」をもっと知ろう 昔と今の木造建築物

【概要】

- ・イベント名であえて木造建築物と書かずに「おうち」としているのは、自分のお住まいのことをと知ってもらう企画とするため。
- ・伊丹市から依頼で耐震調査の仕事をしている。悪徳なりフォーム会社の施工をよく見かけている。木造に限定するが、家の作り方などを学ぶことで悪徳リフォーム問題を防ぐことに繋がる。
- ・漆喰を塗る体験などすることで家を好きになる企画がしたい。

【意見】

- ・年 12 回シリーズの希望があるが、ことば蔵の仕組みなどを経験してもらうために、まず単発であることを勧めている。
- ・ことば蔵でのイベントは、図書館で行うために色々な制約がある。水が使えないことや臭いが出る塗料は使えない。
- ・ことば蔵の交流フロアは無料の貸室ではなく、市民交流のイベントや生涯学習のきっかけになるかが基本である。それをチェックするのが交流フロア運営会議の使命だ。
→建築関係の本も図書館にあり、生涯学習の一つとしてとなりえる。
- ・テーマが色々あるので、初回はどこに絞るかが大事。悪徳業者に騙されないためのセミナーなどは面白い。
- ・「うまいリフォームの頼み方」などはキャッチーなので人が集まると思う。メインテーマは、お家に愛着を持ってもらうところであれば、お家の良さを伝えるセミナーをした方が良い。
→単発ですのであれば、専門的になりすぎないように木造建築物について知ってもらう内容でしたい。
- ・小学生まで対象にするのは難しくないか。
→あくまでも木造のおうちというところで、子どもにもおうちってこうなっていると知ってもらいたい。

(4) 第 6 回エコ川柳

【概要】

- ・2 月の「もったいない月間」に合わせてエコ川柳の募集を行いたい。
- ・第 5 回のエコ川柳は 249 件の応募があったが、少ない年もあり応募件数を増やす対策が必要だ。
- ・柿衛文庫、スリー・R・センターに審査依頼が必要。

【意見】

- ・ことば蔵で応募用紙を置けば増えると思う。
→過去全ての開催において、ことば蔵に応募用紙は置いている。その上で不安定。

- ・1人1作品となっているのをやめてはどうか。

→伊丹俳壇・歌壇に合わせているのと、1人の応募数が多すぎると問題もあると考えている。

- ・募集期間を長くすることはできるか。

→スリー・R・センターが「もったいない月間」をするかどうかの判断に時間がかかるので、合わすのであれば難しい。

- ・応募マガジンなどで募集はできるか。

→公募系のサイトに掲載依頼することは可能。

<イベント報告>

(1) 6月23日・7月7日・7月28日：こども作戦会議 2024 Season1

今年は2シーズン制で実施。シーズン1は、やりたい企画を考え、シーズン2で実行する。1回目はやってみたいことをみんなの前で発表した。2回目は、図書館の本でより詳しく調べた。3回目はアイデアの中で特に気になるところをより具体化した。第4回目、第5回目では、やりたいことの一部分を切り取って実験的にやってみる予定。

(2) 7月13日：いたみ文芸ことそうし

より良い文章を作るグループ活動をしている。新たな部員確保のため、参加しやすいように、次回からテーマに基づいた文章を作成してみる。

次回は9月14日(土)13時から、テーマ「食べ物」「かおり」で開催。

(3) 7月20日：ビブリオバトル

バトラーが5名で、それぞれテーマ「海」に沿った本を紹介した。どの本も興味深い本で、盛り上がった。市内より市外から参加した人が多かった。

次回は10月5日(土)14時から、テーマ「思い出」で開催。

(4) 7月24日：漫画を語ろう！

今回参加者は6名だった。「忘れられない漫画」などのテーマで漫画を紹介しあった。また昔の漫画に出てくる、現代ではできない表現についても話し合った。

次回は8月28日(水)18時30分から開催。

(5) 8月4日：廃材で夏休みの宿題を作ろう

牛乳パックガチャを制作するグループと、万華鏡を作るグループに分かれて実施した。昨年参加した方がおり、去年はお母さんの力を借りたが、今年は一人で作れたと話していた。カッターを学校で習い始めたばかりの子は、親子が協力して製作していた。好評であり、来年も実施したい。

(6) 7月23日・8月7日：夏休み応急手当・地震防災ミニ講座

ラジオ体操後に行ったが、初回は参加者を多く集めることが出来なかった。しかし、就学前ぐらいの子どもが真剣に応急手当に取り組んでくれたので癒された。2回目は反省点を踏まえて、小さい子どもにも分かりやすい紙芝居と、ジャッキアップ救出体験を取り入れ、防災意識を家族で高めてもらう企画としたところ、2回目は27人の参加があった。

(7) 8月1日：おことでひこう！うみ

お琴を弾くイベントを開催した。誰でも弾けるように、シートに沿って弾けば演奏できるようにしている。9人の子どもが参加してすぐに弾けていた。それを見た親御さんもビックリされていた。それぞれ好きな曲に挑戦されていたので、今後はジブリなどの親しみのある曲のシートも作ろうと思った。

4 次回の運営会議 2024年9月4日(水) 18:30～ ことば蔵1階 交流フロア